

■開口部の仕様別熱貫流率及び日射熱取得率とYKK APの対象製品一覧
(平成25年省エネ基準/認定低炭素住宅基準用・木造)

当一覧表は、「住宅に係るエネルギー使用の合理化に関する設計・施工及び維持保全の指針 別表第7」に準じています。

※Low-E三層複層ガラスまたはLow-E複層ガラスは、ガラスの日射熱取得率(η値)が0.50以上の場合は日射取得型、0.49以下の場合は日射遮蔽型に区分けされます。

建具の構成		日射熱取得率			熱貫流率 [W/(m ² ·K)]	YKK AP適合商品	
建具の仕様	ガラスの仕様	ガラスのみ	紙障子	外付けブラインド			
窓・引戸・框・ドア (一重)木製又はプラスチック製	ダブルLow-E三層複層 (G7以上×2)	日射取得型	0.54	0.34	0.12	1.60	—
		日射遮蔽型	0.33	0.22	0.08		・APW 430(日射遮蔽型)
	Low-E三層複層 (G6以上×2)	日射取得型	0.59	0.37	0.14	1.70	・APW 430(日射取得型)
		日射遮蔽型	0.37	0.25	0.10		—
	Low-E三層複層 (A9以上×2)	日射取得型	0.59	0.37	0.14	1.70	—
		日射遮蔽型	0.37	0.25	0.10		—
	Low-E複層 (G12以上)	日射取得型	0.64	0.38	0.15	1.90	・APW 330 ・APW 330防火窓(たてすべり出し窓・すべり出し窓・シャッター付引違い窓・シャッター付引違いテラス戸) ・ブラマードⅢ【※1】
		日射遮蔽型	0.40	0.26	0.11		—
	Low-E複層 (A10以上)	日射取得型	0.64	0.38	0.15	2.33	・APW 330 ・APW 330防火窓 ・APW 230 ・APW 230防火窓 ・ブラマードⅢ
		日射遮蔽型	0.40	0.26	0.11		—
	Low-E複層 (G8以上 G12 未満)	日射取得型	0.64	0.38	0.15	2.33	・APW 330防火窓(FIX窓・たてすべり出し窓・すべり出し窓・片上げ下げ窓・引違い窓・開き窓テラス) ・ブラマードⅢ【※1】
		日射遮蔽型	0.40	0.26	0.11		—
	複層(A10以上)		0.79	0.38	0.17	2.91	・ブラマードⅢ
	Low-E複層 (A5以上 A10 未満)	日射取得型	0.64	0.38	0.15	2.91	・ブラマードⅢ
		日射遮蔽型	0.40	0.26	0.11		—
	Low-E複層 (G4以上 G7 未満)	日射取得型	0.64	0.38	0.15	2.91	・ブラマードⅢ【※1】
日射遮蔽型		0.40	0.26	0.11	—		
複層(A6以上 A10 未満)		0.79	0.38	0.17	3.49	・ブラマードⅢ	
単板		0.88	0.38	0.19	6.51		

□ =Low-E複層ガラスガス入
□ =Low-E複層ガラスガス無

※1:丸FIX窓を除く

建具の構成		日射熱取得率			熱貫流率 [W/(m ² ・K)]	YKK AP適合商品	
建具の仕様	ガラスの仕様	ガラスのみ	紙障子	外付けブラインド			
窓・引戸・框ドア (一重)金属製	Low-E複層 (A10以上)	日射取得型	0.64	0.38	0.15	3.49	<ul style="list-style-type: none"> ・エイピアJ【※3】 ・フレミングJ複層【※4】 ・防火窓Gシリーズ アルミ複層 ・ワイドスライディング 三枚連動片引き窓 アルミ障子 ・出窓シリーズ アルミ障子 ・エアリフレ/エアクリエ ・コンコード(アルミタイプ) ・NEW れん樹(複層仕様) ・土間引戸 JTH ・店舗ドア7TD(複層仕様)
		日射遮蔽型	0.40	0.26	0.11		
	Low-E複層 (G8以上)	日射取得型	0.64	0.38	0.15	3.49	<ul style="list-style-type: none"> ・エイピアJ【※1】【※3】 ・フレミングJ複層【※4】 ・防火窓Gシリーズ アルミ複層 ・ワイドスライディング 三枚連動片引き窓 アルミ障子 ・出窓シリーズ アルミ障子 ・エアリフレ/エアクリエ ・コンコード(アルミタイプ) ・NEW れん樹(複層仕様) ・土間引戸 JTH ・店舗ドア7TD(複層仕様)
		日射遮蔽型	0.40	0.26	0.11		
	Low-E複層 (A5以上 A10未満)	日射取得型	0.64	0.38	0.15	4.07	<ul style="list-style-type: none"> ・エイピアJ【※5】 ・フレミングJ複層【※4】 ・防火窓Gシリーズ アルミ複層(シャッター付引違い窓) ・ワイドスライディング 三枚連動片引き窓 アルミ障子 ・出窓シリーズ アルミ障子 ・エアリフレ/エアクリエ ・コンコード(アルミタイプ) ・NEW れん樹(複層仕様) ・土間引戸 JTH ・店舗ドア7TD(複層仕様)
		日射遮蔽型	0.40	0.26	0.11		
	Low-E複層 (G4以上 G7未満)	日射取得型	0.64	0.38	0.15	4.07	<ul style="list-style-type: none"> ・エイピアJ【※1】【※5】 ・フレミングJ複層【※4】 ・防火窓Gシリーズ アルミ複層(シャッター付引違い窓) ・ワイドスライディング 三枚連動片引き窓 アルミ障子 ・出窓シリーズ アルミ障子 ・エアリフレ/エアクリエ ・コンコード(アルミタイプ) ・NEW れん樹(複層仕様) ・土間引戸 JTH ・店舗ドア7TD(複層仕様)
		日射遮蔽型	0.40	0.26	0.11		
	複層(A10以上)		0.79	0.38	0.17	4.07	<ul style="list-style-type: none"> ・エイピアJ【※3】 ・フレミングJ複層【※4】 ・防火窓Gシリーズ アルミ複層(シャッター付引違い窓) ・ワイドスライディング 三枚連動片引き窓 アルミ障子 ・出窓シリーズ アルミ障子 ・エアリフレ/エアクリエ ・コンコード(アルミタイプ) ・NEW れん樹(複層仕様) ・土間引戸 JTH ・店舗ドア7TD(複層仕様)
	複層(A4以上 A10未満)		0.79	0.38	0.17	4.65	<ul style="list-style-type: none"> ・エイピアJ【※5】 ・フレミングJ複層【※4】 ・防火窓Gシリーズ アルミ複層(シャッター付引違い窓) ・ワイドスライディング 三枚連動片引き窓 アルミ障子 ・出窓シリーズ アルミ障子 ・エアリフレ/エアクリエ ・コンコード(アルミタイプ) ・NEW れん樹(複層仕様) ・土間引戸 JTH ・店舗ドア7TD(複層仕様) ・和華(複層仕様)
単板+単板(A12以上)		0.79	0.38	0.17	4.07	<ul style="list-style-type: none"> ・エピソード ダブルガラスルーバー窓・面格子付ダブルガラスルーバー窓 ・エイピアJ ダブルガラスルーバー窓・面格子付ダブルガラスルーバー窓 ・フレミングJ ダブルガラスルーバー窓・面格子付ダブルガラスルーバー窓 	
単板+単板(A6以上 A12未満)		0.79	0.38	0.17	4.65	—	
単板		0.88	0.38	0.19	6.51	<ul style="list-style-type: none"> ・フレミングJ単板 ・NEW れん樹(単板仕様) ・和華(単板仕様) ・80型 ・40型 ・店舗ドア7TD(単板仕様) ・店舗ドアDX ・店舗引戸(9TH型、9TU型) ・店舗引戸(STH-3型、3TH型) ・2HD框ドア ・汎用片引き戸2HH 	

 =Low-E複層ガラスガス入
 =Low-E複層ガラスガス無

※1: 丸FIX窓を除く
 ※3: ガラスブロックウインドウ・FIX窓テラス・ダブルガラスルーバー窓・面格子付ダブルガラスルーバー窓を除く
 ※4: ダブルガラスルーバー窓・面格子付ダブルガラスルーバー窓を除く
 ※5: ガラスブロックウインドウ・ダブルハンク換気窓・FIX窓テラス・ダブルガラスルーバー窓・面格子付ダブルガラスルーバー窓を除く

建具の構成			日射熱取得率			熱貫流率 [W/(m ² ・K)]	YKK AP適合商品	
建具の仕様	ガラスの仕様	ガラスのみ	紙障子	外付けブラインド				
窓	(二重) 金属製+プラスチック(木)製	単板+Low-E複層 (A12以上)	日射取得型	0.60	0.38	0.14	1.90	・ブラマードU(スチロール樹脂板を除く)
			日射遮蔽型	0.46	0.34	0.12		
		単板+複層 (A12以上)		0.72	0.39	0.17	2.33	・ブラマードU(スチロール樹脂板を除く)
		単板+Low-E複層 (A6以上 A12未満)	日射取得型	0.60	0.38	0.14	2.33	・ブラマードU(スチロール樹脂板を除く)
			日射遮蔽型	0.46	0.34	0.12		
	単板+単板		0.80	0.39	0.17	2.91	・ブラマードU(スチロール樹脂板を除く)	
(二重) 金属製+金属製 (枠中間部熱遮断構造)	単板+単板		0.80	0.39	0.17	3.49	—	
ドア	木製断熱積層構造	Low-E複層 (A10以上) 又は「ガラスなし」		0.079		2.33	—	
				0.079		2.33	—	
		三層複層 (A12以上×2)		0.079		2.33	—	
		複層 (A10以上)		0.099		2.91	—	
	金属製高断熱構造 扉:断熱材充填フラッシュ構造 辺縁部等熱遮断構造 枠:熱遮断構造	Low-E複層 (G12以上) 又は「ガラスなし」		0.060		1.75	・デュガード (D1仕様)	
				0.079		2.33	・ヴェナート (D2仕様)【※6】 ・防火ドアGシリーズ ヴェナート [丁番] (D2仕様) ・レガーロ (D2仕様)	
	金属製高断熱構造 扉:断熱材充填フラッシュ構造 辺縁部等熱遮断構造 枠:熱遮断構造 又は 金属・プラスチック複合構造製	複層 (A10以上)		0.099		2.91	—	
			Low-E複層 (A6以上 A10未満)		0.099		2.91	—
	金属製 扉:断熱材充填フラッシュ構造 枠:熱遮断構造	複層 (A12以上) 又は「ガラスなし」		0.119		3.49	・デュガード (D3仕様) ・ヴェナート (D3仕様)【※7】 ・防火ドアGシリーズ ヴェナート [丁番] (D3仕様)	
	木製 扉:木製、枠:金属製	複層 (A4以上) 又は「ガラスなし」		0.158		4.65	—	
金属製 扉:断熱材充填フラッシュ構造	複層 (A4以上) 又は「ガラスなし」		0.138		4.07	・ヴェナート (D4仕様)【※8】 ・防火ドアGシリーズ ヴェナート [丁番] (D4仕様)		
金属製 扉:ハニカムフラッシュ構造	複層 (A4以上) 又は「ガラスなし」		0.158		4.65	・レガーロ (D4仕様) 採光無 ・2SD-II ・防火ドアGシリーズ アパート用玄関ドア 採光無 ・EXE 採光無 ・2HDフラッシュドア 採光無		
引戸 金属製 扉:断熱材充填フラッシュ構造 枠:熱遮断構造	複層 (A12以上) 又は「ガラスなし」		0.119		3.49	—		

※6: K02デザインを除く全デザイン
 ※7: U01・K01・W11・W12デザインを除く全デザイン
 ※8: U01・K01デザインを除く全デザイン

【窓・ドアの仕様について】

1. 「Low-E複層」とは、少なくとも一方のガラスにLow-Eガラス（ガラス表面に低放射膜を配したガラス）を使用した2枚の板ガラスと1つの中空層からなる複層ガラスをいう。Low-EガラスのLow-E膜面は中空層に面するように配される。
2. 「ダブルLow-E三層複層」とは、少なくとも2枚のガラスにLow-Eガラスを使用した3枚の板ガラスと2つの中空層からなる複層ガラスをいう。Low-EガラスのLow-E膜面は中空層に面するように配される。
3. 「Low-E三層複層」とは、少なくとも1枚のガラスにLow-Eガラスを使用した3枚の板ガラスと2つの中空層からなる複層ガラスをいう。Low-EガラスのLow-E膜面は中空層に面するように配される。
4. 「単板」とは、JIS R3202に定めるフロート板ガラス及び磨き板ガラス、JIS R3203に定める型板ガラス、JIS R3204に定める網入板ガラス及び線入板ガラス、JIS R3206に定める強化ガラス、JIS R3222に定める倍強度ガラス、JIS R3208に定める熱線吸収板ガラス、JIS R3221に定める熱線反射ガラス及びJIS R3205に定める合わせガラスをいい、それらの板ガラスに表面加工による光学的な拡散性を持たせたもの（刷りガラス、フロスト加工、タペストリー加工）を含む。
5. ガラス仕様に用いるガラス（複層ガラスのように複数枚のガラスを使用する場合はそのうちの1枚のガラス）について、JIS R3205に定める合わせガラスとすることができる。
6. 左表に示すガラスの仕様より、JIS R3107に定める板ガラス類の熱抵抗及び建築における熱貫流率の算定方法によるガラス中央部の熱貫流率が下回っているものについては、左表のガラスの仕様と同等として取扱うことができる。
7. 「金属・プラスチック複合構造製」とは、屋外側が金属、屋内側にプラスチックを配した構造で、屋内側の大部分がプラスチックで覆われているものをいう。
8. 「熱遮断構造」とは、金属製材の奥行き方向の中間部にプラスチック製材料等の断熱性の高い材料を挟み込んだ構造をいう。
9. 「金属製」は、アルミニウム合金等の金属で構成された構造。構成の中で一部（枠等）に金属製のほか熱遮断構造、金属・プラスチック複合構造製のものを含む。
10. 「単板+単板」とは、一重の単板ガラス入り窓のガラス部分に、別途単板ガラス入り建具を屋内側に重ねて設置したものをいい、中間部にブラインドが設置されたものを含む。
11. 「木製断熱積層構造」とは、2枚の木製の面材の間に発泡プラスチック等の断熱材を挟み込んだ構造をいう。
12. 「高断熱フラッシュ構造」とは、断熱フラッシュ構造のうち扉厚さ60ミリ以上のものをいう。
13. 「辺縁部等熱遮断構造」とは、扉の小口が熱遮断構造となっている構造をいう。
14. 「断熱材充填フラッシュ構造」とは、2枚の面材の間に発泡プラスチック等の断熱材を挟み込んだ構造をいう。
15. 「ハニカムフラッシュ構造」とは、2枚の面材の間にペーパーハニカムコア・水酸化アルミ紙ハニカムコア等を挟み込んだ構造をいう。

【YKK AP製カバー工法の対応可能商品の仕様について】

スマートカバー工法・リモデルウインドウ・カット&カバー工法・樹脂窓カバー工法・リフォーム プラマード・かんたんドアリモ 玄関ドア・かんたんドアリモ 玄関引戸・かんたんドアリモ アウトセット引戸・リフォーム勝手口ドアは新設窓、又は新設ドアにおける建具の構成に区分されます。

こちらの対象製品性能一覧は、一般財団法人住宅性能評価・表示協会運営の「温熱・省エネ設備機器等ポータルサイト」に登録済みです。上表中の商品は構造・形状等での性能確認が可能であるため、上記ポータルサイトにおける性能確認区分は全て「ー」となります。

・設計・施工指針 別表第7の建具の構成には合致しない商品の熱貫流率

	商品名	熱貫流率[W/(㎡・K)]
窓	・APW 330 真空トリプルガラス	1.60以下
	・Lite U(単板ガラス)+金属製サッシ(単板ガラス)	2.91以下
	・エピソード ダブルガラスルーバー窓・面格子付ダブルガラスルーバー窓	3.49以下
ドア	・デュガード(D2仕様)全デザイン ・ヴェナート(D2仕様) K02デザイン	2.33以下
	・ヴェナート(D3仕様) U01・K01・W11・W12デザイン ・防火ドアGシリーズ ヴェナート[センターピボットヒンジ](D3仕様) 全デザイン ・レガーロ(D3仕様)	3.49以下
	・ヴェナート(D4仕様) U01・K01デザイン	4.07以下
	・レガーロ(D4仕様) 断熱採光タイプ ・防火ドアGシリーズ アパート用玄関ドア 採光付 ・EXE 採光付	4.65以下
引戸	・コンコード(D4仕様)	4.65以下

注)設計・施工指針 別表第7の建具の構成には合致しませんが、代表評価モデルの「JIS A 4710 建具の断熱性試験方法」または「JIS A 2102 窓およびドアの熱性能—熱貫流率の計算」に基づく性能確認結果により確認しています。